

第9号 (2006年秋号)

あらき通信



京都市右京区梅津高畠町52-2 ☎615-0906

株式会社 アラキ工務店

TEL075-882-8668

FAX075-872-0223

あらき通信 第九回 2006年12月1日発行

(株) アラキ工務店

編集・発行 村上幸男

ホームページ

<http://www.kyoto.zaq.ne.jp/araki/>

<http://www.kyoto-kozai.com/>

お世話になっています「最近どんなことをしているの」と良く聞かれます。

近況のご報告をします。



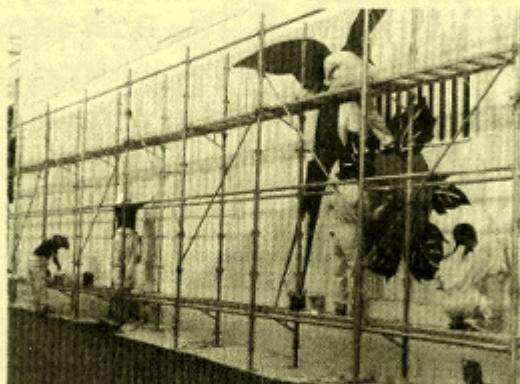
7月にリフォーム産業新聞社さんが、東京のお台場で開催された「住宅リフォームフェアin東京2006」に出演し、当初の仕事のスタンスを、住宅メーカーさんに簡単にレクチャーしました。

8月末にはAll Aboutというインターネット・ポータルサイトに呼ばれて、写真を撮ってもらいました。『Profile』というコンテンツに参加しています。一度見て下さい（左の写真です）たしかにプロが撮ったという写真です。

バラバラと講演の依頼が来るようになりました。9月に中小企業同友会で、11月には協同組合しんまちで、講演をしました。弊社会長の域にはまだ到達できませんが、ちょっとづつ、いろんな方々のお役に立てればいいなと思っています。

9月には吉野村まで研修に行きました。「吉野さぶり」という木材組合さんにいろいろ案内いただき勉強になりました。そのなかで林業をする人が減り、たいへんである事を知りました。また「セキスイハイム」の工場見学も行いました。原則同業者は立ち入り禁止なのですが、何とかお願いし実現できました。我々とは手法が違うとはいえ家が工場でできるということにわかっていても驚きました。ただ厳しい品質管理は共感する事がありました。皆さんたいへんお世話になりました。

事務所の西壁に壁画を描きました。京都精華大学芸術学部漫画科の皆さん方のアイデアと案のなかから候補作は8つあり、『燕と椿と虫籠窓』の絵を選定し、それを皆さんで描いていただきました。これのくわしいことは次ページで見て下さい。



10月の天気の良い日曜日に、従業員、その家族、協力業者の方々40名ほどと、桂川の河川敷を借りバーベキューを行いました。小さな子供たちが走り回り、大人もビニールのボールとバットで遊び（なかなか当りません）1日過ごしました。

大きな怪我も無く、元気で頑張っています。

また、お会いできる日を楽しみにしています。有難うございました。

こんな事もしています

[今回は工事中の建物ではありません]

西壁の壁画の仕上り写真です

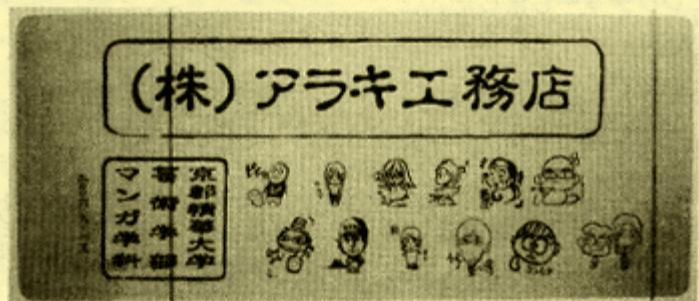


何か天啓を受けたのか、社長が「西の壁に絵を描く」と言い出し、「この壁に巨大な壁画を描いてアピールするのだ」と説明を始めました。何も反対はしないんですが、1人で熱く語っているのをみて、ウ～ムさて、どうするんかなと思っていたら、ナント大学の先生を引っ張ってきて、ここに描いて下さいとなりました。

実はこれはホームページ上で、このような計画がある。興味のある方はご連絡をという募集に応じられた先生なのです。早速具体案に入り、打合せを重ね、いろいろな絵も出していただいた中で選ばれたのがこの絵でした。

製作実施は夏休み期間中に設定ということで進めてきました。

我々にとっては、工、夏休みにするのそれはやめたほうがいいのではと思いました。冒頭でも言っていますが、西壁なんです。しかもとなりは駐車場なので、昼からはまともに太陽が照りつけ、ああ



よそ4～5時まで日が当たりっぱなし。アツイどころではあ～りませんよと言いたい。けれども時間的にはこの時期しか出来ないとのことなので、決定し始まりました。こちらとしては朝早くから昼までに作業をすれば日が当たらずに、幾分かでも涼しいのにと言っていましたが、ナカナ力朝早くは集まりにくく、十分に日が昇ってからの作業が多くたですね。女子学生も多くカンカン照りのなかでの作業には、倒れるんではないかと思うぐらいの日々でした。けれどもよく頑張っていただきこのような作品になりました。たいへんにお疲れ様でした。京都精華大学芸術学部漫画科の皆さん厚くお礼を申し上げます。サインの替わりに皆の似顔絵横に記してあります。これをみているとそれぞれの感じが良く出ていて楽しいサインです。

今回もう1人、おおいに協力いただいたのが中村塗装の息子さん。絵やアイデアは大学側が出していたのですが、実際の作業は本職の塗装職人さんに教えていただきながらの作業でした、併せてお礼申し上げます。

またこの期間中にKBS京都放送からも取材に来てもらい、放送されました。

そこでアラキ工務店からもキャラクターの入った4コマ漫画を入れます、皆さん本業の方々を前にして恥ずかしいですが、ここは厚かましく載せます。町家の町子ちゃんです。実に安易なネーミングですが、ナカナ力でしょ。ウンそこの人横を向かないで。

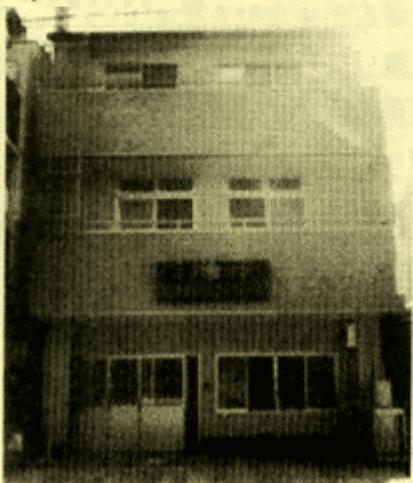
最近お引渡しをした建物です

前回に引き続いて鉄骨3階建（1・2F：工場で3F：居宅）の現場を紹介します。

5月頃に棟上が終わりその後下地工事、仕上工事と進め、つい先日無事に竣工を迎えました。

建物外観です。外壁はリシン吹付け、正面のバルコニー部のみアクセントにタイル貼りとしました。シルバー色のアルミサッシとリシン、タイルの色合いが良く纏まっています。

看板は既存の物を修復して再利用しました。長年の趣のある雰囲気に仕上がりました。



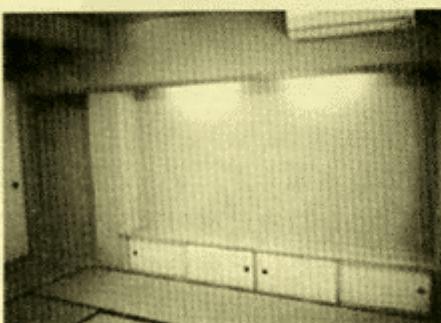
1F作業場です。壁は汚れを拭取りやすいプリントベニヤ貼り、天井はジプトーン貼り、床は防塵塗装仕上です。機械を入れ、何処にどう置きどの様に作業をするか、等の最終チェックも完了です。そのタイミングで機械位置に合せてコンセントを取付けたので、電気屋さんには何度も現場に足を運んでもらいました。



2F倉庫です。壁はモルタルシゴキ仕上、天井は鉄骨のデッキプレート塗装仕上、床はコンクリート金鑛仕上です。床からの湿気を吸上げないように通路以外のスペースにスノコを敷きました。



3Fリビングです。天井、壁共にクロス貼り、床は桜無垢板のクリア塗装仕上です。仕上材は一般的なものを使っておりましたが、何よりも木造では造れない大スパンの広く開放的なスペースが特徴となっています。木造でもこれくらい広いお部屋が作れたらな、と思います。（写真では伝わりにくいですが…）



3F和室です。壁はジュラク仕上、天井は松板柾目張り、畳敷きです。こちらをシンプルな違和感の無い和室に仕上るには、少し苦労しました。建物の高さの問題等でどうしても鉄骨の梁と柱が、和室という部屋の縁まりを邪魔してしまうのです。お客様と何度も打合せを重ね、このように自然な感じの和室に仕上ることができました。

いつもの木造とは少し勝手が違い考え悩むこともありました。基本は何造りでも同じだということを感じる事ができました。またこのような鉄骨造りの建物も手掛けてみたいと思います。 米沢

お施主さんに一言

今回は 西川敏雄君 です



西川敏雄です。結婚して5年になります。4歳の男の子が1人います。

主任として忙しく現場で作業をしています。

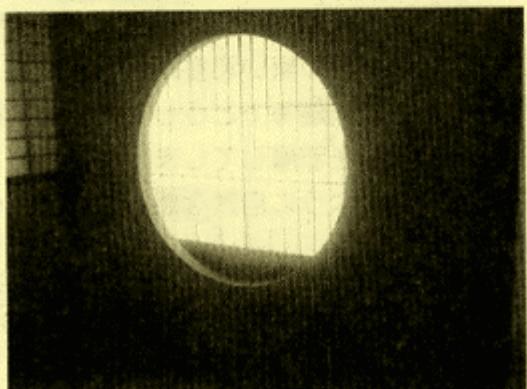
現地では自分の仕事は勿論ですが、その他の職人さんの仕事に進行具合や仕上がりの程度、また見習い君の指導など目が離せません。それでも何か気になる事があれば遠慮なく私に相談してください。

私が目標とするところは、「また、この大工さんにやって欲しいわ」といわれるような大工になりたいです。

入社以来もう早くも全体の中ほどより上の年齢になりました。
年下の目標となる立場になっています。皆を引っ張っていくように頼みます。社長



丸窓からの障子越の柔らかい光の中に座っていると、落ち着いた気持ちになります。



「わたる会」より

次頁からのメンバー紹介での一番目にのっているのが「わたる会」の会長の岡利さんです。長く会長を務めていただいています。

「もう次の人に代ってもいいでしょう」と良く言われますが「マダマダ、ダメです」といつもいいます。「もう～堪忍して～な～」と言われますが「イエ、堪忍出来ません」といっています。ほんとうに頼りにしているんですから、元気で長くやって下さい。とお願いしておきます。ウフフ

中村塗装さん、おじいさんのときからの業者さんです。おじいさん～お父さん～息子さんと三代にわたって協力いただいてます。

横井川さんも、自身のサラリーマン生活から独立して仕事をされて、現在は息子さんといっしょに廻っておられます。

新實さんは、熱狂的なタイガースファン、エヘトまだ年間シートを買ってられるのかな、我々もそこまでは出来ません。ホントに。

季節を感じる風景



銀閣寺道沿いの並木道です。アッと言う間に色づき、目もあざやかな赤になりました。車から降りて少し散歩がしたいと思いつつ、車で通り抜ける無粋な振る舞いに、タメ息をつきつつ、ハンドルをにぎっている「アナタ！」少し時間のゆとりをもちましょう。と、なんのことはない自分にいい聞かせているこのごろです。

わたる会 会員の皆様

会社名 **(株) 岡 利** 氏名 岡村利昌

担当業務は **全般** です！

・一言コメント 木枕、家の事などもオールマイティにアドバイス下さい
これからは 小便直射 健康自覚などに力をいさんで おしたいです。
・一言コメント 特にシックハウス推進群をかいがよくすこ
努力したい

最近、乗ってることは 舊の洋画を見て青春時代を懐古しています。

・一言コメント 若い者に貢献する様に妻と一緒にゴルフを
やうとももうFCアドバイス

お客様に一言 仔供育てながら木の家が一番。心も身体も大きく育つ
時間が楽しい。木のあたりが心地を感じつつ成長します。

僕の一押し商品は **木枕** その他の製品は手作り

・一言コメント 合板や新素材ではなく もっとひとつ
木枕の本エピソード



無垢材、銘木材を数多く扱っています。

新建材、合板類、ボート、
設備機器なども、
マ、家に関するものならなんでも相談して下さい。

会社名 **有限会社 中村塗装店** 氏名 中村啓介

担当業務は **塗装工事** です！

・一言コメント アラキさんの現場ひき、毎回勉強させていただきます。
これからは 1年に1回ぐらりスキーリング
がしたいです。
・一言コメント ここ数年今年こまは、と思ひ、結局タイヤ交換するだけ。
でも、長い板持つていったら 時代遅れかも？

最近、乗ってることは 車を洗うこと

・一言コメント ピの洗剤がいいかとか、WAXがいいかとか試して
いたら、使いさしが、バケツ一杯になってしましました。

お客様に一言 色の好みは 十人十色。お施主さんヒトおち合ひでは、
ヒモズイだと思ひます。その上で作業後、Xが並ぶ
あた」と言ひついだすれば、本當によかだと思ひます。

僕の一押し商品は **インターネットの光ファイバー接続**

・一言コメント ピカク速い！！しかし、我が家では、今春まで
ISDNでしかないので、早く感じるのは、割前でしょうか？



僕の一押し商品は、ナント I
T関連？ウンなんだこれは、
もっと売りたいものを書いてヨ。

ま～ね～ISDNから光ファ
イバーにすれば、ホント目
からウロコが落ちるぐらい
に感じるけどワカルナ～
私（村上）は家では光ファ
イバーです。